

自 助

非常持ち出し品

帯広市危機対策課
(令和2年11月)

各家庭でいざという時に備える「非常持ち出し品」。「1次」と「2次」の2つの段階で設定しています。

あなたのご家庭で必要な持ち出し品の内容を検討し、用意を進めて下さい。裏面に参考となる「備えておきたい防災用品」を記載しています。

また、100円ショップでも必要な用品を気軽に手に入れることができます。(100円ショップでも手に入る防災用品)

1次持ち出し品

「1次持ち出し品」とは、避難時にすぐに持ち出すべき、必要最小限の備えで、非常時、被災時の最初の1日をしのぐための物品です。いざという時にすぐに持ち出せるように、リュックサックなどに詰めて備えておきましょう。

懐中電灯 (100)	携帯ラジオ (100)	電池 (100)	飲料水 (100)	常備薬・持病薬 (100)
非常用食品 (100)	ローソク・ライター (100)	万能はさみ (100)	軍手・手袋 (100)	ロープ (100)
ガムテープ (100)	携帯電話充電器	消毒液 (100)	脱脂綿 (100)	ガーゼ (100)
絆創膏 (100)	包帯 (100)	三角巾 (100)	マスク (100)	レジャーシート (100)
保温シート (100)	携帯用トイレ (100)	タオル (100)	ポリ袋、ビニール袋 (100)	トイレットペーパー (100)
ウェットティッシュ (100)	ヘルメット	筆記具 (100)	現金(公衆電話用10円玉を含む。)	
貴重品	女性用品	高齢者用品	赤ちゃん用品	感染症対策用品(消毒液等)

2次持ち出し品

「2次持ち出し品」とは、避難した後に少し余裕がでてから安全を確認して自宅へ戻り避難所へ持ち出したり、または自宅で避難生活を送る上で必要なものです。救援物資が届くまでの数日間(3日間程度)をしのげる分量を備えましょう。

飲料水 (100)	切り餅 (100)	下着・靴下 (100)	固形燃料	ドライシャンプー
非常用給水袋 (100)	スープ (100)	防寒着	鍋 (100)	新聞紙
アルファ米	味噌汁 (100)	タオル・バスタオル (100)	ラップ、アルミホイル (100)	使い捨てカイロ (100)
乾パン (100)	ビスケット (100)	毛布 (100)	ヤカン (100)	安全ピン (100)
パン缶 (100)	キャンディ (100)	スリッパ (100)	皿、割りばし (100)	
インスタントラーメン (100)	チョコレート (100)	雨具 (100)	コップ (100)	
缶詰類 (100)	塩 (100)	毛抜き (100)	スプーン、フォーク (100)	
レトルト食品 (100)	上着	卓上コンロ・ガスボンベ	歯ブラシ、石鹸 (100)	